

## 2016年実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座 《講義録 4 限目》

《講座のメインテーマ》

犠牲者ゼロを目指す、  
地域防災の進め方

記録：講座協力委員 佐藤忠文

◆開催月日：2016年10月27日(木) 13:30~17:00

◆開催場所：KU ポートスクエア

◆本日のテーマ◆ 地域の役割とゼロからのチャレンジ事例

・前半：『横浜市における自主防災組織のあり方』

講師：花塚 公祐氏（横浜市危機管理室危機管理課担当係長）

・後半：『防災減災へのゼロからのチャレンジ事例』

講師：稲垣 博正氏（横浜市旭区南笹野台自治会副会長）



進行：高松清美氏



講師：花塚公祐氏

### 前半：横浜市における自主防災組織のあり方

#### 町の防災組織の活動

- ・地域に防災知識を広めよう
- ・地域の特性を把握
- ・安否確認ができる関係をつくろう
- ・防災の担い手を増やそう
- ・地域の中で連携しよう
- ・マンションの対策に学んでみよう

#### 具体的取組み事例

- ⇒ 耐震化、感震ブレーカー、備蓄等の啓発
- ⇒ まち歩き、防災マップ作成などの作成
- ⇒ 災害時要援護者の確認
- ⇒ 防災力ステップアップキャンプ
- ⇒ 地域防災拠点、事業所等との連携
- ⇒ マンションの強み弱みを理解し活動を考える



担当：山口 章氏

### 第4回アイスブレイク 《防災の常識・非常識》

#### 地域防災拠点の課題

- ・「防災力向上」、問題は理解してもらうこと
- ・地域はまちづくり、「安全・安心なまちづくり・コミュニティづくり」を推進中

#### 《まとめ》

「計画の作成だけでなくしっかりと訓練の実施を！」

- ・計画を作成して満足してはいけない
- ・実際に訓練を実施して不足な点は修正する



講座の様子



講師：稲垣博正氏

### 後半：防災減災へのゼロからのチャレンジ事例

#### 横浜市旭区南笹野台自治会(世帯数200)の取組み

- ・2014年7月 自治会内に「減災WN」立ち上げと知識共有
- ・2015年5月 減災アンケートの実施(2016年も実施)  
「安心世帯カード」の収集(2016年も実施)
- ・2015年10月 減災センターの設立  
主婦、退職者中心に200世帯で46名が役員参加  
役員の就任規約の策定、行動マニュアル制定

#### 実践活動(2015年5月～)

- ・減災活動で使用する帳票・リストの制定
- ・啓発活動：「減災豆知識48」作成・配布、減災講義開催等
- ・全戸参加の安否確認訓練実施(2016年2月11日)



熱心な質問

### 南笹野台これからの課題(整備すべきインフラ)

- ・子ども110番の災害時適用への環境整備  
(被災時駆け込み寺：日中子供だけ世帯が8)
- ・被災時駆け込み病院情報の整備  
(徒歩30分、オフタイム診療)
- ・被災時要支援者対応基準の策定  
(ルール、支援者、平時対応：歩行困難者世帯が11)

### 《まとめ》自主減災・ゼロスタートのポイント

- ・熱意を持ったキーマンの存在・・・それは「あなた」!
- ・粘り強く理解者、協力者を増やす努力・・・仲間は力
- ・最低3年を覚悟・・・焦らず着実に、出来るところから、楽しく
- ・反対・クレーム・エゴとの闘いー我慢・妥協・説得  
・最後は仲間